

◆11期(27年度)事業活動計画

5-1: 第10期からの実行計画を継続します。

- ① 一般社団法人LED光源開発機構(以下LED機構)の実行力強化へ向けた理事会改革を行います。
 - ・ 理事会会員理事のリスクの共有化意識を高めます。
 - ・ 理事会会員が運営する委員会組織の構築と委員会独自の活動強化を図ります。
- ② 全国「LEDバレイ推進ネットワーク」の組織再構築
 - ・ 全国LEDバレイ宣言地域のLED機構会員並びに会員可能性企業から主端部長を選任し、地域特性を生かしたLED光源(照明)普及活動を継続します。
 - ・ 全国の会員企業増大へLED機構支部構想を実現します。そのため、関西、中部、九州地域において異業種交流会を通じた販促活動継続し下期の名古屋、九州支部の設立を目指します。
- ③ 機構の事業存続へ各種事業を継続します。
 - ・ LED機構の推薦する各種LED機器販売支援を拡大します。
 - ・ 廃棄蛍光管リサイクルシステムの構築と廃棄蛍光管収集事業の推進。
 - ・ ブルーライト研究会等LEDソリューションを研究したセミナー&講演企画を継続します。
 - ・ LED技能士検定の推進で年間100名以上の認定者を創出します。
 - ・ メイドインジャパンプロジェクトの推進(日本製品の輸出促進協力)をします。
 - ・ 競争力のある斡旋商品を開発、LED機構の「DLEDAマーク」貼り付けを促進します。

5-2: 10期運営組織構成図

- ・11期委員会名簿及び組織図
- ・11期役員動向

専務理事職を新設、貢献のあった(株)アクシア 今泉氏を専務理事に推薦し、了承されました。

5-3: LED機構会員の増強について

- ①27年6月末現在会員数48社 ・賛助会員4社 ・正会員25社 ・特別会員19社
物流事業の撤退から会員増強による売上げを総収入の37%として設定、新会員で16社以上の公募を行います。結果、期末には賛助会員6社、正会員31社、特別会員27社を確保します。そのため、会員価値を高める工夫を加えた事業の構築を図ります。
 - ・入会目標数値(48社から64社へ)
 - ・賛助会員目標2社×90,000円 ・正会員目標6社×50,000円
 - ・特別会員目標8社×30,000円 ・入会金目標16社(640,000円)

5-4: 会員呼称と会費の変更について(12月1日から実施)

- LED機構の会員呼称と会費を変更します。
- ・旧賛助会員⇒名称を廃止します。
 - ・旧正会員⇒新「正会員」年会費60,000円(入会金30,000円)
 - ・旧特別会員⇒新「特別会員」30,000円(入会金20,000円)

5-5: 社員総会における議決権会員の特定について

◆社員総会議決権有の会員

(1)正会員

◆社員総会議決権無の会員

(2)特別会員

5-6: LED 技能士検定について

今期の重要事業として位置づけ、1級検定、2級検定他の参加者動員100名以上を目標とし、以下の事項を実践します

- ①過去の12時間研修会参加者(60名/修了証⇒1級認定)のLED技能士1級へのグレードアップ策として認定証書の発行を企画し、15名以上の認定を確保する。
- ②LED技能士2級検定講座を今期の重要戦略とし、年間5回以上(参加者75名以上)を目標に集客販促を強化します。※LED機構会員で多くのLED技能士検定参加者を集めていただいた方へ1級検定無償参加(経費のみ)資格権利を差し上げます。
- ③LED技能士1級検定講座は過去の埼玉県電気工事工業組合の協力を得て年間2回以上(参加者30名以上)の開催を目標とする。また、同組合の紹介から、関東電気工事工業組合傘下の東京、千葉、神奈川組合へも検定のアピールを行う。
- ④関東圏のみでなく、地方での検定についても検討を行い、当面課題となっている、大阪、名古屋、福岡、金沢地域における可能性を検討していく。特に大阪、東京のTV会議ネットワークを活用した簡易LED技能士検定講座の運営実験を8/25(第3回LED技能士検定)会場にて行う(大阪参加料10000円程度の予定)
- ⑤LEDアドバイザー検定については、1~2級検定の円滑運用を見ながら秋口までに推進する。
- ⑥LEDアドバイザー協会の設立は上期で骨子を作成、下期の1月設立の方向で検討する。

5-7: 11期の事業概要(予算別)

①LEDドットコムの活用について

(株)トータルソリューションの運用する各種LED照明シミュレーション(既存照明⇒LED置換/省エネ計算/工事概算(有料)を会員に割引斡旋、27,000円を20,000円で提供、データベースへの登録(200アイテム)を可能にし、中小LEDメーカーの販売促進に寄与する。 <http://www.led-mss.com/>

②施行ネットワークの活用について

LEDドットコムの有料登録を行うことで、全国1500社のLED照明施工者ネットを利用することが出来、遠方の工事を安心して受注出来る環境を提供します。

①~②説明概要: <http://www.led-mss.com/index.php/information>

③DLEDAマークの活用について

・LEDドットコムへのLED製品登録と信条件にDLEDAマークの貼り付けを義務化、LEDドットコムはDLEDA会員の証としてLED製品のデータベース登録を可能にするものです。

・DLEDAマークの付加価値を高める為、保険制度等の付加手法について検討中。

※DLEDAマークの貼り付け製品は上記①~②の申し込み時の与信事項が簡易になります。

④LED製品の解析事業について

新会員TMリンクの有する製品解析ノウハウを活用、最近発生している多くのLED製品各種不具合の解析を通じてLED製品販売の強化策とします。

⑤Web サポート事業について

団体会員の店装チェーンが運用する店舗業界をサポートするポータルサイトと DLEDA 会員の持つポータルサイトのコラボから LED 照明販売促進の一環として活用します。

※一般加入料 30000 円(2 年)が LED 機構会員企業 9000 円(期間限定永久掲載権)

⑥入会金助成事業(自動販売機のご紹介で年会費が無料になります)

・不動産投資会社(エスパークマネージメント)が運用する駐車場活性化策における、LED 照明導入、セキュリティー、一環として推進する飲料自動販売機の拡販に協力、設置場所 1 台毎課金システムの一部を活用、会費の支援金として活用します。

※既存会員様の場合、当核設置場候補が決まりましたら飲料メーカーがマーケットリサーチを行い、OK であれば契約が成立次年度の年会費が無料になります。

※未会員が LED 機構に入会した場合は同じくマーケットリサーチを行い OK の場合無料で入会が可能になります。

⑦LED 機構推薦製品の紹介事業

DLEDA マーク事業で登録された LED 製品の売買における利益の一部をマージンとしてプールし、LED 機構の運営経費として活用します。(製品登録は“LED ドットコム“与信で OK になった製品を優先的に取り扱います)

※この推薦製品登録に関しては LED 機構事務局にお問い合わせ下さい。

⑧LED 光源計測器等の販売事業について

- ・スペクトロナビについては販売を継続するが、代引き販売となるため、受発注システムとする。
- ・スペクトロナビ点検機を保有していることから、点検作業の販促を強化し、利益を追求する。

5-8: DLEDA 名刺の活用について

H24 年改正以来の PR が足りなく会員に徹底されていないことから、改めて認知させ、LED 機構会員のメリットとしての活用を促します。

※大手や、公的機関への営業はハードルが高いが初期の営業において LED 機構名刺の活用は信頼を得るまでの時間が短縮でき、受注獲得へ可能性が高まる。

5-9: その他の推進事業概要

①新研究会の推進について

LED 照明以外の機器や、サイン光源、面発光ランプ、棚下灯、IC 電源+COB 光源、そしてイルミネーション等についてはその規格、基準等が定まっておらず、早急なガイドラインの必要性を感じています。

LED 機構では、過去 LED 照明の規格、基準が定まっていなかった時代に独自のガイドラインを提言し、各地での入札基準に寄与してまいりましたが、このたび、その枠を広げ、製品解析と LED 製品(サイン、装飾光源)のガイドライン創りを行うことにいたしました。当面は新委員会準備会を立ち上げその内容を検討してまいります。

【LED 製品(サイン、装飾光源)ガイドライン研究会(仮称)】

- 1: サイン光源研究会事業者/(株)総合報道/(株)ジェスコ/(株)ファーストシステム等
- 2: イルミネーション光源研究会事業者/柴道コンサルタント事務所/(株)リュウエンジニアリング/アミューズ等

②「メイドインジャパン」台湾市場への進出支援

日本照明工業会が「ライティングビジョン 2020 を発表」、国の LED 化指針に海外展開が加味されました。27 年度後期に拠出される予定の「海外展開支援事業費補助金/海外ネットワーク活用海外展開支援事業」を活用し、アジア、新興国への技術支援による、公平で健全な市場形成、同じ土俵で戦える環境を整備、日本メーカーの市場参入を支援します。

- ・海外市場展開の為の環境整備(補助金獲得勉強会の実施)
- ・日本照明のブランド化: 海外でのイベントや商談会等の整備により、照明版クールジャパン活動の推進を行う。

・本当の準日本製(メイドインジャパン)LED 製造企業の発掘

※補助金申請締切の1月中旬までに内定するスケジュールで検討開始

※実験として台湾メイドインジャパンイベント視察(4月)LEDEXPO(6月)をターゲットにする。

③第17回 不動産ソリューションフェア小間募集

開催期間:2015年11月12日(木)~13日(金) 開催会場:東京ビッグサイト 西4ホール

主催:株式会社ビル経営研究所募集小間:4小間(3m×3m)

基礎小間パッケージ(出展料込):18万円(LED機構支援小間/消費税別)/通常価格35万円(1小間)

※小間等詳細は<http://www.dainichiad.co.jp/html/fudosan/index.htm>をご覧ください。

※応募締切:27年8月31日(月) ※お申し込みはLED機構事務局までどうぞ

④国際照明器具 EXPO&ライトテック EXPO 概要】

・見本市の請負事業は中止し、紹介事業に変換します。DLEDA 安心・安全パビリオン名称はコーナー展開として継続、施行等の協力対応も同様に継続します。

・LED機構会員からの出展3.5小間で0.5小間の提供を受ける予定ですので、皆様方の出展をお願いします。

会 期:平成28年1月13日[水]~15日[金] 主 催:リード エグジビション ジャパン株式会社

会 場:東京ビッグサイト 東4、5ホール 出展者数:320社(前回280社)

来場予定社数:15000名(前回13165名)

コンセプト:省エネ・スマート・空間デザイン等“あらゆる照明”が一堂に出展!

マーケット対応:出展スペースを“東4ホール”に移動、集客拡大

出展料金:W6m×D3m 1小間/914000円、角小間+20000円/小間当り(消費税別途)

LED機構特別小間出展料金:W3m×D3m 1小間/457000円、角小間+20000円/小間当り(消費税別途)

応募締切:9月末お支払いは11月末でOK

※すでにリードエグジビション社へコンタクト中企業でも申込書をLED機構経由として、当機構の実績として登録できますので、まだご検討中の企業は事務局までご相談下さい。

⑤11期海外視察(商談会)予定について

韓国光州LEDEXPO商談会&LED光源(照明)工場視察会

開催会場:韓国光州(クワンジュ)市金大中コンベンションセンター展示ホール

主催:韓国光産業振興会(KAPID)他

募集人数:A工程~10名 募集開始:平成27年8月中旬

見本市と光州環境関連企業視察会⇒2015年10月7日(水)~9日(金) 2泊3日(金)

※羽田発9:15頃を予定(光州着15:00頃)⇒光州発14:00頃を予定(ソウル着17:00頃)金浦発20:00頃

LED機構会員AIR30%負担、宿泊2泊無償/参加事務費10,000円(光州市内移動経費は別途)

LED機構未会員AIR50%負担、宿泊2泊無償/参加事務費20,000円(光州市内移動経費は別途)

⑥勉強会、セミナー、交流会予定

【LED技能士検定】

・第3回LED技能士検定2級講座は8月25日開催し、大阪会場でのWeb検定実験を行いました。

・第4回LED技能士検定2級講座(東京/大阪同時開催)10月20日(火)

・第5回LED技能士検定2級講座(東京/大阪同時開催)12月10日(木)

・第6回LED技能士検定2級講座(東京/大阪同時開催)2月18日(木)開催予定

・第7回LED技能士検定2級講座(東京/大阪同時開催)4月開催予定

・第1回LED技能士検定1級講座(2日間12時間コース)は12月1~2日開催

・第2回LED技能士検定1級講座(2日間12時間コース)は5月開催予定

【LED セミナー】

- ・第 24 回 LED 光源セミナー10 月 27 日(火)秋葉原開催
- ・第 25 回 LED 光源セミナー28 年 1 月 13 日～15 日頃東京ビックサイトにて開催予定
- ・第 26 回 LED 光源セミナー28 年 3 月 8 日～11 日頃秋葉原開催予定

【自治体 LED サミット】

- ・第 6 回自治体 LED サミット 6 月 19 日(金)秋葉原開催(終了)
- ・第 7 回自治体 LED サミット 11 月 26 日(木)秋葉原開催
- ・第 8 回自治体 LED サミット 2 月秋葉原開催予定
- ・第 9 回自治体 LED サミット 4 月秋葉原開催予定

【異業種交流会】

- ・関西異業種交流会 6 月 2 日(火)大阪エコリカにて開催予定【終了】
- ・関西異業種交流会 7 月 29 日(木)大阪エコリカにて開催予定【終了】
- ・東京異業種交流会 9 月 17 日(木)大阪エコリカにて開催予定【終了】
- ・関西異業種交流会 10 月 21 日(木)大阪エコリカにて開催
- ・中部異業種交流会 10 月 22 日(金)名古屋国際デザインセンターにて開催
- ・東京異業種交流会 11 月 12 日(木)東京ビックサイトにて開催予定

□LED 光源セミナー、自治体 LED サミット、異業種交流会ミニセミナー等への課題、提案がありましたら事務局までご連絡下さい。

⑦その他報告事項

事務所の移転について

LED 機構は 7 月 24 日にお茶の水に移転しました。

新住所: 〒101-0062 千代田区神田駿河台 2-1-34 プラザお茶の水ビル 507 号

電話: 03-5577-3195 FAX: 03-5577-3196 ※R お茶の水駅口から徒歩 2 分

※案内図は URL から御覧ください。 <http://e-decoled.com/2015iten.pdf>

以上